



【編集・発行】NPO法人 金澤町家研究会／広報交流部会

## ■優良金澤町家認定式が行われました

12月9日(土)午後、金澤町家研究会「彦三町家」(安江町)にて、優良金澤町家認定式が行われました。「優良金澤町家」は自薦・他薦された金澤町家の中から金澤町家研究会が選定・認定しています。平成22年以降の認定開始以降、昨年までに122軒の金澤町家を認定し、今年度は5軒の優良金澤町家が認定されました。認定式では、3組の所有者に出席いただき、直接認定証をお渡しした後、スライドを用いて認定町家の紹介や所有者様の想いをお話いただきました。

続いて北出健展氏(ジェル・アーキテクツ代表)による「間口の狭い住居・細長い住居」と題して講演会が開催され、16名が参加しました。間口が狭く、奥行きが深い敷地やそこに建つ建物をどのようにして魅力的な住まいへと改修していくか。町家を利活用する上での課題について、これまでに手がけてきた住居から、新築の都心重層長屋、スキップフロアの住居、敷地が細長い住居の3軒と、金澤町家の改修1軒の事例を紹介いただきました。



認定式の様子

## ■フードピア金沢2018「金澤町家スタンプラリー」&「金澤町家周遊ツアー」企画に協力します

今年もフードピア金沢のイベント企画に協力します。「金澤町家スタンプラリー」は、町家を活用している12の飲食店を巡るスタンプラリーです。スタンプを集めた方には抽選でスタンプの数に応じた賞品がもらえます。(開催期間:1/27~2/28)。「金澤町家周遊ツアー」は、金澤町家研究会メンバーのガイドで金澤町家を見学するツアーです。5コースのツアーとも、最後には町家の飲食店で昼食をお楽しみ頂けます(※要予約です)。イベントの詳細は「金沢商工会議所ホームページ」よりご覧いただくことができます。皆さまどうぞご参加ください。



金澤町家周遊ツアーの様子  
(写真は昨年ツアーの様子)

## ■金澤町家研究会シンポジウム「見直され、活用される金澤町家」文化庁委託事業報告&意見交換会

2月24日(土)13:30より、金沢学生のまち市民交流館交流ホールにおいて文化庁委託事業の報告会を兼ねたシンポジウム(主催:NPO法人金澤町家研究会、後援:金沢市)を開催します。先行事例の講演と、金澤町家の利活用の実態と課題の報告、今後の取り組みの方向性についての討議などを予定しています。

皆さまのご参加をお待ちしております。

- 日時 2月24日(土)13:30開始(開場・受付13:00~)
- 会場 金沢学生のまち市民交流館交流ホール(金沢市片町)
- 参加 要申込 資料代500円(招待者・学生は無料) ■定員 50名程度
- 基調講演(13:35~14:45)「越後高田における町家活用の軌跡と特徴」  
関 由有子(せきゆうこ設計室、「越後高田 あわゆき組」代表)
- 事業の報告(15:00~15:25) 豊島祐樹(石川高等工業専門学校非常勤講師)

### ■パネルディスカッション(15:30~16:45)「金澤町家の継承と利活用の進展に向けて」

パネリスト: 町家 由美子(ゲストハウス「初華」運営)、橋本 浩司(橋本建築造園設計代表)  
石浦 裕治(金沢市町家保全活用室長)、増田 達男(金沢工業大学教授)  
コーディネーター: 川上 光彦(金沢大学名誉教授)

### ■意見交換会(18:00~20:00頃) 会場: オステリア デル カンパーニュ(金沢市片町) 参加費: 5,000円

### ■申込・お問い合わせ NPO法人金澤町家研究会事務局(Tel 076-254-0647、2月19日(月)申込締切)

NPO法人金澤町家研究会シンポジウム

見直され、活用される金澤町家

文化庁委託事業報告&意見交換会

全州市に於ける民間事業者による歴史的建築物活用の実態と自立への課題

新大町 町家

安江町 町家

平成30年2月24日(土)  
13時30分~16時45分

金沢学生のまち市民交流館  
交流ホール

金沢市片町2丁目5番17号(「万寿きらら」裏)

参加: 資料代500円(招待者および学生の参加は無料)

主催: NPO法人金澤町家研究会/後援: 金沢市

## ■スイス連邦工科大学学生によるプレゼンテーション開催

10月23日(月)「彦三町家」で、スイス連邦工科大学学生による金澤町家プロジェクトのプレゼンテーションが行われました。

スイス連邦工科大学チューリッヒ校建築学科の学生18名が大学の設計演習で金沢のまちなかの空き地などを対象とした新・金澤町家の提案をしました。これは、同大学の貝島桃代教授と伊藤維設計助手の指導により行われているもので、今回は現地視察と中間報告会を兼ねて訪問しました。

地域コミュニティの拠点となる、銭湯などをイメージした施設の提案や、金沢の文化、工芸、職人の技を間近で見学・体験できる施設、百万石祭りをテーマとした祭り会館の提案など、それぞれによく調査・研究された内容で、当研究会からは、川上代表や武藤幹事をはじめ、金澤町家の改修設計に関わる建築士などによる講評と意見交換を行いました。なお、金澤町家のプロジェクトは12月末までに完成の予定で、完成作品は、金沢市にも情報提供される予定です。

学生によるプレゼンテーションの後、金澤町家の改修・活用の事例の紹介など川上代表が英語でのレクチャーを行いました。会合後、貝島教授からは、金澤町家研究会などとの交流やチューリッヒへの訪問歓迎などのお話もありました。



プレゼンテーションの様子

## ■「金澤町家塾」を開催しました

平成29年度においても金沢市からの委託事業として「金澤町家塾」事業を実施しました。金澤町家情報館の利活用も兼ね、同情報館を拠点として開催。内容は、金澤町家の改修を比較的多く担当されてきた林正人氏に「金澤町家改修の活用と性能」として講演していただきました。その他、金澤町家情報館を集合・出発拠点として、金澤町家探訪を2回実施しました。

■第1回：金澤町家探訪「菊川界隈の足軽屋敷探訪」

10月14日(土)午前10時～12時開催、ガイド 増田達男(金沢工業大学教授)

■第2回：金澤町家探訪「本多町界隈の上屋敷・下屋敷探訪」

11月5日(日)午前10時～12時開催、ガイド 増田達男(金沢工業大学教授)

■第3回：金澤町家の改修を学ぶ「金澤町家改修の活用と性能」

11月5日(日)午後1時半～3時開催、

講師 林正人(一級建築士事務所 林建築設計工房代表)

金澤町家などの歴史的建造物の改修における平面計画、耐震性、防火対策、断熱性について、自身が関わった改修事例をもとに、快適で魅力ある町家についてお話いただきました。

写真：「金澤町家塾」開催の様子



## ■優良金澤町家紹介コーナー

### ◇高木屋金物店(大樋町4-7)

旧北國街道に面しており、嘉永元年に鍛冶屋として創業した老舗です。

現在の町家は大正10年代に曳家・改修したものです。便利で使いやすい生活用品や伝統工芸に基づくこだわりの品を販売しています。また、町家の建物を活かしたイベント等も企画し、憩いの場を提供しています。

【高木屋金物店(第1・第3日曜、祝日休)9:00-19:00、土日9:00-18:00】



高木屋金物店

NPO法人  
金澤町家研究会

【お問い合わせ】事務局

〒920-0854 金沢市安江町4番20号

Tel. 076-254-0647 / fax. 076-254-0657

E-mail kanazawa-machiya@nifty.com <http://kanazawa-machiya.net>